

令和7年度 第1回 北海道福祉教育・ボランティア学習セミナー

(全国福祉教育推進員フォローアップセミナー) 開催要綱

1. 目 的
全国社会福祉協議会では、1968（昭和43）年の市町村社協における当面の活動指針において福祉教育を明文化し、これからの社協活動における福祉教育の必要性を提起しました。しかし、今なお多くの現場では、高齢者や障害者の疑似体験といった手法が学習の中心となり、ともすれば「支援する側・される側」という固定的な関係性を生むに留まってしまう課題も指摘されています。地域共生社会を築くためには、多様な人々が対等な関係の中で、地域の課題を「自分ごと」として捉える学びが不可欠です。
本セミナーでは、福祉教育・ボランティア学習を、いかにして次代の学びにアップデートしていくべきか。これからの未来を紡ぐ、福祉教育・ボランティア学習のあり方を基礎から学び、福祉教育を推進していくためのネットワーク形成と、協同実施のできるプラットフォーム構築を北海道内で実現を目的として開催いたします。
2. 主 催
社会福祉法人北海道社会福祉協議会 北海道ボランティア・市民活動センター
3. 実施主体
北海道の福祉教育・ボランティア学習を学び合う会※下記参照
4. 後 援
北海道（予定）、北海道教育委員会（予定）
5. 協 力
日本福祉教育・ボランティア学習学会（予定）
一般社団法人 Wellbe Design
6. 内 容
テーマ：ともに暮らし、ともに地域を築くということ
～持続可能な地域づくりにむけた「ふくし教育」～
講 師：神 戸 大 学 国際人間科学部 松岡 広路 氏
日本福祉大学 社会福祉学部 小林 洋司 氏
日 時：2025 年 09 月 19 日（金）10 時 30 分～16 時 30 分
場 所：北農健保会館 エルム（札幌市中央区北4条西7丁目）
7. 参加対象
(1) 全国社会福祉協議会が主催する「全国福祉教育推進員研修」の修了者
(2) 社会福祉協議会職員 (3) 学校教職員 (4) 教育委員会職員
(5) 行政職員 (6) 民生委員・児童委員 (7) 社会福祉施設職員
(8) 日本福祉教育・ボランティア学習学会員
(9) 福祉教育・ボランティア学習に興味のある方 等
8. 参加方法
①会場参加と②Web 参加のハイブリッド開催で実施します。
お申し込みの際に参加方法をお選びください。
①会場参加：北農健保会館 エルム（札幌市中央区北4条西7丁目）
②Web 参加：Zoom を用いたオンライン参加
※ 会場に駐車場はありません。公共交通機関、近隣の駐車場をご利用ください。

9. プログラム

09:30	開 場	福祉教育・ボランティア学習に関するフリートーク (会場参加の方がご参加いただけます)
10:00	受 付	受付開始・Zoom 開設
10:30	開 会	主催者挨拶・趣旨説明
10:40	基調講話 (60min)	神 戸 大 学 国際人間科学部 松岡 広路 氏
11:40	インタビュー (50min)	語り手：松岡 広路 氏 × 聞き手：小林 洋司 氏
12:30	休 憩	—
13:30	インタビュー解説 (30min)	午前中の講話・インタビューについて、参加者からの質疑を交え 内容を解説・ふりかえります 解説：小林 洋司 氏 / 進行：実行委員会
14:00	ディスカッション (110min)	セミナーテーマを中心に、参加者同士でディスカッションします 進行：実行委員会
15:50	休 憩	—
16:00	ふりかえり (30min)	セミナーでの学び（気づき）をリフレクションします
16:30	終 了	実施主体団体挨拶・第2回セミナーの開催案内
17:00 まで	アフタートーク	福祉教育・ボランティア学習に関するフリートーク (会場参加の方がご参加いただけます)

10. 参加定員 ① 会場参加：先着 30 名
② Web 参加：先着 100 名

11. 参加区分 ① 会場参加：1,000 円／名
② Web 参加：2,000 円／名
5,000 円／団体（複数名の参加可能・別途参加者名簿提出）
※ 会場参加には団体参加区分はありません。個人参加のみです
※ 学生（大学院生は除く）は会場・Web 参加区分に関わらず参加費無料です。
※ セミナー動画は、一部編集し、参加者に対して配信予定です。

12. 参加申込 お申し込み・お支払いはイベントシステム Peatix（ピーティックス）を利用します。

【領収書（受領書）が必要な方】

領収書はチケット申し込み完了後、注文履歴画面または申し込み詳細メールから領収データにアクセスできます。印刷してご利用ください。

【請求書払いが必要な方】

請求書払いの方はホームページサイト内のフォームよりお知らせください。なお、実施主体団体である「北海道の福祉教育・ボランティア学習を学び合う会」はインボイス未登録業者となります。

申込期限：9月12日（金）23時まで

<https://wellbedesign.jp/course/2025-01fukushi/>



13. 交流会 セミナー終了後に会場付近にて交流会を開催いたします。参加申込時に、交流会参加のご意向もお聞かせください。5,000 円程度を予定しています。
- ※ ①会場参加をご選択した方のみ、交流会に参加することができます。
 - ※ 参加費はセミナー会場で徴収。領収書が必要な場合は交流会場から発行します。

14. 次回予告 **【第2回セミナー開催（※詳細が固まり次第、別途ご案内いたします）】**

テーマ：多様な人と出会い、ともに学ぶ

～福祉教育・ボランティア学習の未来への期待～（仮）

講 師：日本福祉大学 社会福祉学部 野尻 紀恵 氏

釧路市防災士ネットワーク 小野 信一 氏（元釧路市社会福祉協議会 事務局長）

日 時：2026 年 1 月 30 日（金）10 時 30 分～16 時 30 分

場 所：かでる 2. 7（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目）

※ 北海道の福祉教育・ボランティア学習を学び合う会とは？

2019 年 11 月 23 ～ 24 日に北海道札幌市で開催された、日本福祉教育・ボランティア学習学会第 25 回北海道大会の実行委員会メンバーを中心に組織されました。会の目的は、北海道内の福祉教育・ボランティア学習の学び合いの機会創出と、福祉教育を推進していくためのネットワーク形成、協同実施のできるプラットフォームの構築です。現在、社会福祉協議会職員、福祉団体関係者を中心に組織されています。

本セミナーは 2022 年度にスタートし、本年度で 4 年目の実施となりますが、2024 年度からは、北海道社会福祉協議会と共催にて実施し、北海道内の福祉教育・ボランティア学習の更なる普及・促進に努めてまいります。

➤ 参加申込・参加費に関するお問合せ先

北海道の福祉教育・ボランティア学習を学び合う会 事務局

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南 2 丁目 7 番 28 号

一般社団法人 Wellbe Design 内

TEL：011-801-7450 FAX：011-801-7451 E-mail：info@wellbedesign.jp

URL：https://wellbedesign.jp

➤ その他お問合せ先

北海道社会福祉協議会 北海道ボランティア・市民活動センター

担当：石上・谷

〒060-0002 札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 1 かでる 2.7 2 階

TEL：011-271-0683 E-mail：d-vola@dosyakyo.or.jp

URL：https://www.dosyakyo.or.jp